

(今月の行事予定)

日	曜	法 座 行 事	各 地 方 行 事	時 刻	場 所
1	木	御本部 拝賀式 神力品21番読誦/四方拝		午前9時～	本部講堂
11	日	恩師月御命日(11番読誦) と ん ど		午前6時～	本部講堂
13	火	富井支部長月御命日(13番読誦)		午後7時30分	本部講堂
18	日	御本部初法座日 〈経巻導師 村上 恵一〉	(打ち合わせ会)	午前9時～	本部講堂
22	木	恩師奥様経巻供養(22番・23番)		午後7時30分	本部講堂
25	日	奉 仕 作 業		午前9時～	本部講堂

●恩師御法話 S34. 1. 8

この御法は、一人では仏になれない。過去の仏は一人一人を誘って大勢で仏になられた。

法座日は緩んだ結定を締めなおすために、毎月 8 日と 18 日に設けてある。

「伊勢の大神様、安穩にならしめ給え」と思える程の(修行のできた)心持ちの人は、まず無いであろう。

神仏をないがしろにして己が成り立っていくはずがない。

苦の中で身に受けて悟らせて戴いて、仏智を戴いていく事が『六根清浄』となる。

経文を活かすも活かさぬも己の行じ方ひとつ。「真心」のある、なし。理屈ではない。

全ての罪は目を持って作る。目の罪は重い。

神仏の存在を信じるか、信じないか。濁悪の眼であるが故に多宝仏塔が見えないのだ。

●お知らせ

①11 日(日)の恩師経巻供養につきましては、とんどの後の経巻読誦のお手配と致します。夜の口座は、ありませんのでご注意下さい。

②今後の予定：3 月上旬 伊勢神宮参拝、3 月 22 日(日) 天命日祭・恩師奥様祥月御命日供養(法座日)



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

さて、1 月 1 日を大正月というのに対し、年明け最初の満月の日は小正月と言います。この小正月までがお正月の期間で、松の内(門松を飾る期間)と呼ばれます。小正月は、松の内に忙しく働いた女性を労う日でもあり、また一年の健康や安泰を願う日でもあります。

赤いものは邪気を払うという中国の言い伝えを元に、あずきが入ったお粥、お赤飯やおぜんざいを食べる習慣もある様です。あずきは熱を冷まし痰湿を取り除きます。お正月の食べ過ぎや飲み過ぎで起きた、むくみや熱を取ってくれる理にかなった食材のようです。

ともあれ我々会員は、新たな年を迎え、年頭の結定を宝と致し、日々、守護神、先祖と共に、尊き懺悔の道を歩ませ頂きましょう。

今後も様々な情報を発信していきます。次号は 2 月 1 日発行予定です。

